

発議案第4号

令和6年6月26日

四街道市議会議長 関根登志夫様

提出者 四街道市議会議員 阿部百合子
賛成者 同 大越登美子



金権腐敗政治を一掃するため、政治資金パーティ券購入を含めて
企業・団体献金を全面的に禁止することを求める意見書の提出について

上記の議案を別紙のとおり、会議規則第14条第1項の規定により提出する。

提案理由

本件は、自民党が、政治資金パーティの名で、脱法的に企業・団体献金を長期に渡って集めながら政治資金報告書を偽造し、裏金を作っていた。

金権腐敗政治の根を断つためには、企業・団体による政治資金パーティ券購入含め、企業・団体献金の全面禁止が必要。それを求めての意見書提出について、別紙のとおり提案する。

金権腐敗政治を一掃させるため政治資金パーティ券購入を含めて
企業・団体献金を全面的に禁止することを求める意見書（案）

自民党は、政治資金パーティ券の購入という「抜け穴」で、脱法的に企業・団体献金を温存し、長期に渡って集めながら政治資金報告書を偽造し、裏金を作ってきた。高物価の中、暮らしを守るために必死の国民を尻目に、裏金作りをしていたことに、国民の怒りは頂点に達している。

そもそも、企業の政治献金は本質的に政治を買収するワイルと言える。国民が自ら支持する政党に寄付することは、主権者として政治に参加する権利そのもの。しかし選挙権を持たない企業から多額の献金を受け取ることは、政治をゆがめ、国民主権をないがしろにするものと言える。

金権腐敗政治の根を断つためには、企業・団体による政治資金パーティ券購入含め、企業・団体献金の全面禁止が必要である。

以上のことから、政治資金パーティ券購入を含めて企業・団体献金を全面的に禁止することを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和 年 月 日

四 街 道 市 議 会

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣